

# 大学院教育改革推進プログラム「理系の実践型女性科学者育成」

## 院生企画セミナーII 実施報告書

2011年7月19日

報告者 複合現象科学専攻 D2 藤田奈津子

魅力ある大学院教育イニシアティブ「先端科学技術の芽を生み出す女性研究者育成」プログラムによる 院生企画セミナーII 授業の実施について報告いたします。

### 記

名称： 「理系の実践型女性科学者育成」院生企画セミナー II

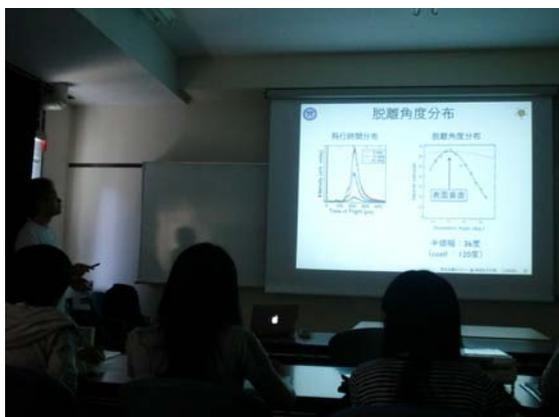
日時： 平成 23 年 7 月 15 日(金) 16:00~17:30

場所： 奈良女子大学 理学部 C141

対象： 博士後期課程 複合現象科学専攻 の学生

講師： 平山孝人 先生 (立教大学理学部 教授)

平成 23 年 7 月 15 日に立教大学理学部より、平山孝人先生をお迎えして、「希ガスの美しさ、面白さ - 希ガス固体・希ガスクラスタールにおける電子的励起および崩壊過程 - 」という題目でご講演を行なって頂きました。講演参加者は約 15 名あり、学年層は学部生から博士後期課程の学生そして本学の教員まで、幅広い学科層の方々の聴講がありました。



(写真) 講演の様子

講演内容では普段平山先生が研究を行われている希ガス固体・希ガスクラスタを標的とした電子衝撃・光衝撃・イオン衝撃実験の結果についてお話して頂きました。希ガス原子は「不活性ガス」と呼ばれることが示す通り、それ自身単体で安定に存在する単原子分子です。このような「安定」な希ガス原子も、励起・電離（イオン化）した途端に非常に反応性の高い原子となり、このような「反応性の高い」粒子を固体やクラスタ（原子が有限個集まった粒子）の中に作ると、周囲の原子と劇的な反応を起こし、さまざまな面白い現象を引き起こします。講演では何度も「希ガス」がいかに美しく、面白い元素であることを伝えたいということをおっしゃっていましたが、質問の際に学部生から質問があるなど、学部生や分野の違う学生でも面白いと思える内容であったという間の1時間半でした。

最後になりましたが、ご多忙の中、本セミナーでの講演を快く引き受けてくださいました平山孝人先生に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。